

NEWS LETTER

Ver. 2012. 05



TRAM SYSTEM



今月のコンテンツ

◎ なぜクラウド化がすすむのか？

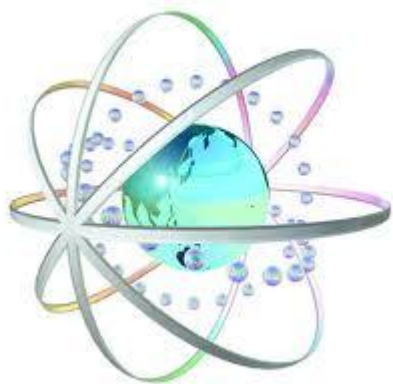
- ・クラウドってなに？
- ・クラウド導入企業の増加とそのワケ



◎ ウィルス対策

- ・多様化するウィルス脅威に UTM が効果大！
- ・スマートフォンのウィルス対策

◎ UTM 導入事例（中規模）



インターネットが今やどこでも使える時代になりました。
総務省の発表では、2002年～2011年まで企業でのインターネット
利用率が95%以上をキープしているようです。
技術進歩のスピードは速く、その複雑さはスマホの登場でますます
混迷を極めてきました。

そこで今回はインターネットに着眼点を置き、インターネット業界の
最先端技術の中から、知っておいたほうが良い情報をご紹介します。

◎ クラウドってなに？

最近よく耳にするクラウドという言葉・・・。
「そもそもクラウドとは何ぞや？」と思われる方もおられるかと思います。
ここではまず、「クラウド」という言葉の意味からご紹介していきます。

クラウド(Cloud)とは雲を指す言葉です。

普通、パソコンの中にデータを入れていれば、そのパソコンを使わないと、そのデータを見ることができません。

一方で、パソコンのデータをインターネット上におくことで、どのパソコンを使っても、どのデバイス(携帯やノートPCなど色々な機械のこと)を使っても、同じデータを参照できる仕組みの事をクラウドといいます。

たとえば、Gmail や Yahoo!メールなどのWebメールを使っている人は多いと思いますが、これらは、**メールのデータがインターネット上に置かれている**ので、会社からも、出先や携帯からも見ることができるのです。

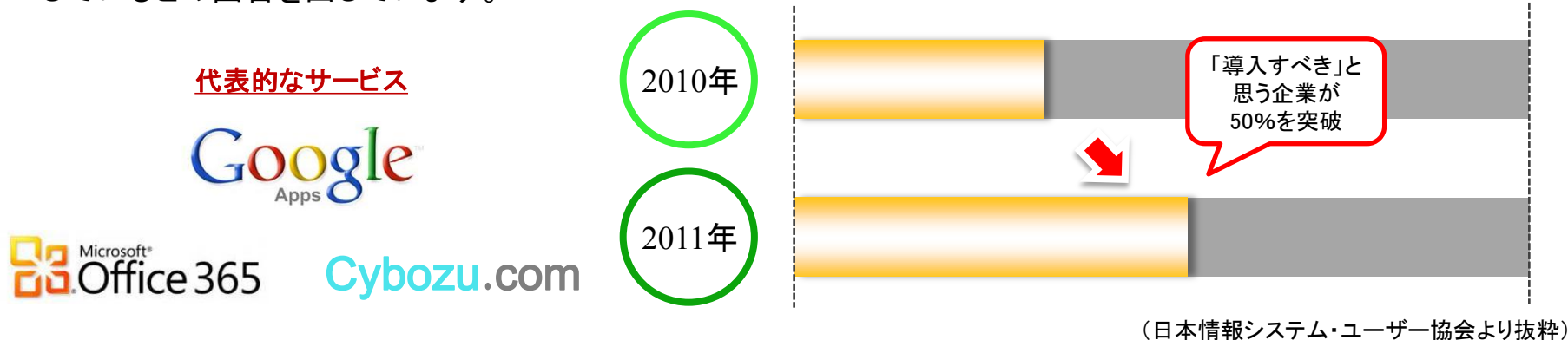


◎ クラウド導入企業の増加とそのワケ

下の図からもわかるように、クラウドを導入しようと考えている企業が、2011年から急激に伸びています。日本情報システムの調べでは、3年ほど前から先進的な企業がクラウドを取り入れていたが、今では「普通」の企業がドンドン導入しているとの回答を出しています。



「クラウド化の導入に積極的になるべきだ」と答えた企業
2010年は35.7%、2011年は50.3%と大幅に増加。



代表的なサービス



その背景は、東日本大震災の影響であるといえます。震災を経て、経営陣の震災や緊急時にどうやって会社を守るかという危機意識が強く芽生えたことにあるでしょう。

クラウドと一括りと言ってもアプリケーションを提供する **SaaS** と、ソフトウェアやシステムの実行環境を提供する **IaaS/PaaS** に分かれており、業種や事業形態によってチョイスするサービスが大きく変動するものです。導入に意欲的でも自分の企業にあったサービスを選ぶのはなかなか骨の折れる作業です。弊社でもクラウドサービスを展開しておりますので、お気軽にご相談下さい。

0120-266-642

◎ 多様化するウィルス脅威に UTM が効果大！

昨年夏、標的型メール攻撃が世間を騒がせました。官公庁や企業など特定の組織の情報システムに侵入し機密データを入手しようとするものです。

どの企業にも情報漏えいのリスクは付きまといます。標的型メールのみならず、セキュリティ上のリスクは増大する一方で、多くの経営陣の悩みの種ではないでしょうか。

そうしたなか、セキュリティソリューションとして企業の関心を集めているのが **UTM** です。



ネットワーク上の脅威

●情報漏洩

ウィルス・スパイウェア感染や不正アクセスにより、パソコン内の情報が外部へ漏洩。



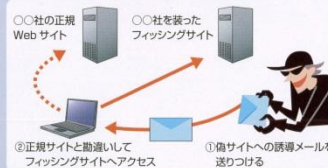
●改ざん

不正アクセスにより、ホームページの内容やパソコン内の書類・データの不正な書換・削除。



●なりすまし

銀行や有名企業を騙ったなりすましメールで偽サイトへ誘導し、ID やパスワードをだまし取る。



●サービス妨害

短時間に大量の通信を送りつけることで、動作を停止させ、サービスの提供を妨害する。



UTM は「**統合脅威管理**」と呼ばれるものです。ファイアウォールやアンチウイルス、IPS (不正侵入防御) など、複数のセキュリティ機能を統合したものです。

機能ごとに複数の機器を運用するのに比べ、導入や管理の容易さが評価され普及を続けています。

情報とは時に資本となり得ます、今一度ご自分のセキュリティ環境を見直された方が良いでしょう。

◎ スマートフォンのウィルス対策

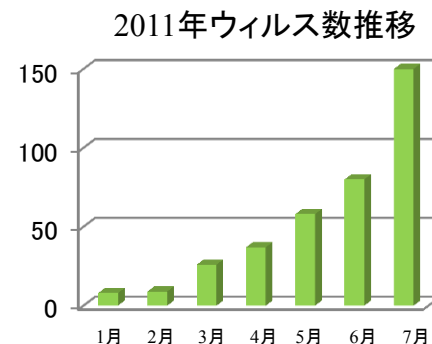
◆ スマホのノンセキュリティに警鐘

前回の特集でも書きましたが、スマートフォンの普及は今も伸び続けており、ビジネスシーンに取り入れていこうと検討しておられる企業が増えています。

しかし、『スマホ＝携帯』の枠を意識下で超えていない方が多いのが実情です。それを如実に表しているのが、セキュリティ環境の不備と言えるでしょう。今までの携帯で心配すべきセキュリティといえば、客先情報等の連絡先、メールアドレスくらいでしたが、スマホはもはやミニノートPCなワケですから様々なウィルス対策が必要になるのです。



端末からデータを抜き取るウィルスや、勝手にアプリケーションのインストール/実行を許してしまうものなど、2011年1月時点で8件だったウィルスが同年6月に80件、7月には150件と急増しています。(Androidウィルストレンドマイクロ調べ) 今後、企業レベルでのウィルス対策が必須となっていくでしょう。



◆ 企業ユースで求められるスマホセキュリティ対策

セキュリティポイント	セキュリティ脅威	セキュリティ対策
端末単体	マルチウェア	ウィルス対策
	紛失・盗難(情報漏えい)	リモートロック、ワイプ
	不正Webサイト	Webレピュテーションシステム
	不正侵入	ファイアウォール
	スパムメール	スパム対策
端末全体	不正端末の存在	モバイルデバイス管理
	新旧端末の存在	MDM:ファーム
ネットワーク/システム	不正侵入(情報漏えい)	認証、アクセス制御
	通信傍受	暗号化VPN、SSL、IPsec
情報システム全体	運用ルール不在	社内ポリシー設計、適用
	インシデント追跡付加	ログ管理



こうした企業レベルのスマホセキュリティを一元管理できるものも出てきています。スマホを導入されている企業、あるいは検討中の方もスマホセキュリティを考える視点をもたれたほうが良いでしょう。

◎ UTM 導入事例（中規模）

～ 株式会社 M 開発 様 ～

業種	製造業
従業員数	20人
エリア	三重県
PC台数	14台

ご要望

PCの更新時期が近付いているので、これを機にバラバラだったセキュリティソフトをまとめたい。

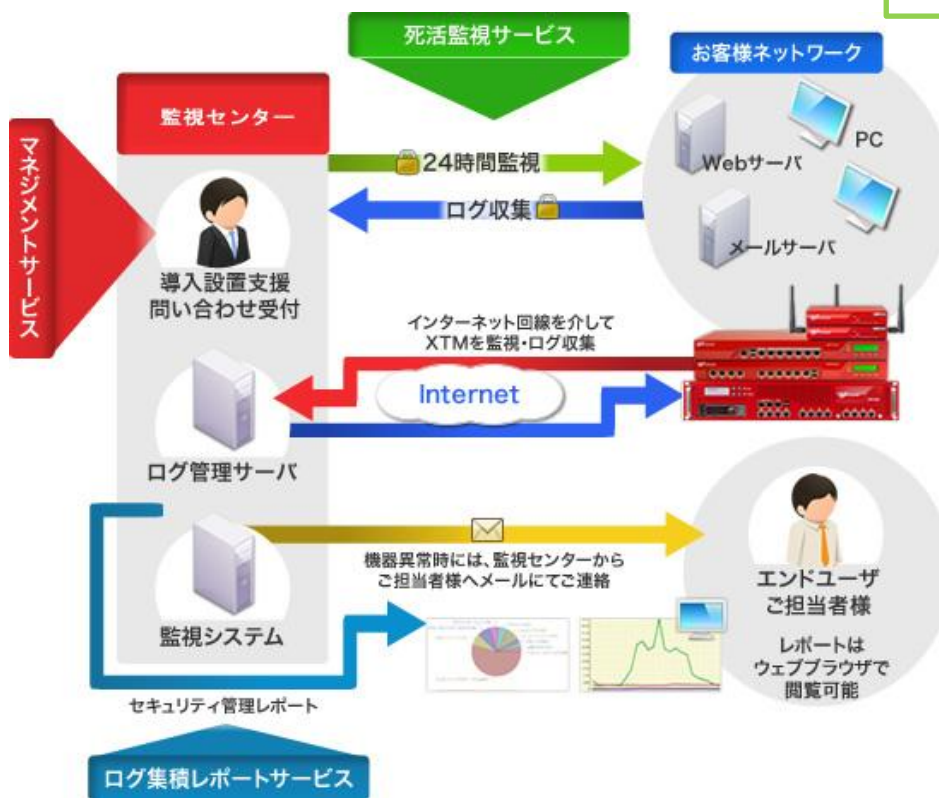
サーバーの拡張を昨年しており、業務拡大しているので今までのセキュリティレベルに不安を感じる。

ご提案

アンチウイルス、IPS、迷惑メール対策などのセキュリティを別々に管理されていたので全て UTM の導入で一元管理し、セキュリティレベルをアップ。

今後の拡張性も含めて機器を選定しご提案。

セキュリティ管理サービス運用イメージ



お客様の声

何より全てのPCが楽に管理できるようになったのが大きいですね。

PCの買い替えや追加したときも簡単にセキュリティが入れるのは手間とコスト面から見てGOOD。

管理レポートからウィルスがしっかりガードされているのがよくわかり、安心感に満足しています。

UTMにご興味のある方はお気軽にご相談下さい。

0120-266-642



トラムシステム株式会社

〒465-0063

愛知県名古屋市名東区新宿2丁目55番地

TEL:052-701-2634

FAX:052-701-2637

Mail : info@tramsystem.jp